

校訓	自分を育て 自分を生かす 社会を明るく	令和2年度 学校だより 「天の子」 第16号	発行日	令和2年12月28日
教育目標	夢と誇りのある生徒の育成 ～自分の志・夢で自ら責任をもつ行動する態度を育てる～		発行者	伊丹市立天王寺川中学校 校長 前田 徳三

【今年一年ありがとうございました】

新型コロナウイルス感染症の正確な収束の兆しが見えない中、新型コロナウイルス感染者が連日過去最多を更新するなど感染が猛威を振るっています。さらに、変異種が猛威を振るう可能性もあると報道されています。そのため、年末年始ですが、不要不急の外出を控え、マスクの着用、こまめな手洗いやうがい、三密の回避等、「新しい生活様式」に基づいた対応を心掛け、感染症予防に努めてください。

今年度は、夏季総体や修学旅行をはじめ、子どもたちが頑張ってきたことや楽しみにしていた大会、行事等が中止、変更になりました。これまで、誰もが経験したことがないような状況にあって、私自身、先見を見通して視野を広げる必要を感じた1年でした。あれをしよう、これをしようと一歩前に出たと思ったら、二歩下がる状況で考えさせられることが多かったです。大事なことは、その局面でどう対応するのかを考え、新型コロナウイルス感染症対策委員会を計15回開催して、子どもたちの安全を確保するとともに「学習保障」「心のケア」「運動不足の解消」等に努めてまいりました。その間、保護者の皆様方には、毎日の健康観察をはじめ、教育活動にご理解とご支援をいただきありがとうございました。令和3年もよろしくお願いいたします。

【積小為大】

積小為大（せきしょういだい）という言葉を知っていますか。江戸時代の農政家・思想家 二宮尊徳（金治郎）さんが言われた言葉です。薪を背負いながら読書に励む銅像を見た人も多いと思います。これは、少年時代の二宮尊徳さんです。意味は「小さな努力の積み重ねが、やがて大きな収穫や発展に結びつく。小事をおろそかにして、大事をなすことはできない。だから、大きな事を成し遂げようと思うなら、小さい事をおろそかにしてはいけない。」ということです。『大事を成さんと欲する者は、まず小事を務むべし。大事を成さんと欲して小事を怠り、その成り難きを憂いて、成り易きを務めざる者は、小人の常なり。それ小を積みば大となる。』と残されています。



また、イチロー選手が引退記者会見で、「少しずつの積み重ねでしか自分を超えていけないと思う。一気に高みに行こうとすると、今の自分の状態とギャップがありすぎて、それは続けられない。後退するときもあるけど、地道に進むしかない。でも、自分がやると決めたことを信じてやっていく。」と述べられていました。

3年生は自分の夢に向かって、今が頑張りどころです。この努力は、竹に節があるのと同じように、人生の節目であり、自分自身を人間的に強く、大きくしてくれます。

すべき内容をじっくりと考え、書き上げて、一步一步進路実現に向けて頑張ってください。一日一日の継続した努力が必ず、実を結ぶと思います。みなさんの頑張りを応援しています。

【いいこと仕掛け】

大会や試験等で、強運を呼び込みたいと思うことがあります。そのために、「いいことを仕掛けていく」ことが大切です。例えば、自分から、家族や友だち、先生、地域の人等に爽やかな挨拶を心掛けることや、家庭やクラスでのお手伝いをする事などです。

先日、本校に元横綱 稀勢の里さんが来校され、自身が優勝された時のことを話された内容がとても印象的でしたので紹介します。「実力以外の何かがなければ、優勝することはできない。だから、しなければいけないことをきちんとすることが大切です。」と言われました。かつて



大けがをして優勝された時のインタビューに「見えない力を感じた」と応えておられました。また、大リーグで活躍中の大谷翔平選手は、「ゴミを拾うことは運を拾うことだ」と言い、積極的に球場等の身の回りのゴミを拾っているようです。科学的根拠はありませんが、大谷選手にとっては、その習慣が大谷選手を『いいこと』につながるループになっていることに間違いのないようです。何かの小さな習慣や心掛けが、みなさんの「いいこと」を起



こす仕掛けになるかもしれません。みなさんも、自分にあった「いいこと仕掛け」を心掛けていきましょう。

【カマラ・ハリス氏】

カマラ・ハリス氏がアメリカで初の次期副大統領に就任します。彼女は父がジャマイカ、母がインドの出身で女性初、黒人初、アジア系初の副大統領です。彼女は、スピーチで子どもたちに、「志を高く、夢を見よ、信念をもって先人を切れ、単に前例がないからと他人が否定しても、我が道をゆけ。わたしたちはみなさんの



の一步一步に喝采を送ります。」と言われました。このスピーチをどのように思いますか。みなさんの自分の夢に向かっての健闘を信じています。

【部活動等の結果】

〔 兵庫県中学校新人大会 〕

団体 < ベスト 8 > 男子柔道部

個人 < 準優勝 > 栄 海成

< ベスト 8 > 山川明澤、土田照

孫田太一



(以上:柔道)

(バドミントン)

※ 孫田太一君は、全日本中学生バドミントン選手権大会 (R3. 3/26～28 於:秋田県) に兵庫県代表選手として出場します。

〔 その他の大会 〕

団体 < 準優勝 > 男子陸上部、女子陸上部 (伊丹市中学校駅伝大会)

男子バレー部 (たみまるカップ)

個人 < 優 勝 > 村上凜太郎・波多野響ペア (伊丹市中学校1年生大会)

< 準優勝 > 森下晴喜・西村隼ペア (") (以上:男子テニス)